

7月 ちびっこ落語の学校

令和3年7月16日

椎葉村立
不土野小学校

多くの友達と学ぶ集合学習

椎葉小学校で集合学習がありました。

椎葉村内全ての小学生が集まって、学年毎に活動します。同じ学年の友達（20名くらい）と一緒に学び合うことになります。

いろいろな個性の友達とふれあえる貴重な学びの機会になっています。



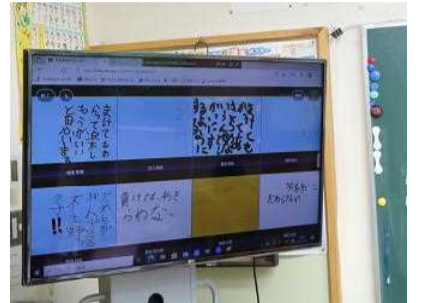
タブレットを使って話し合う運動会スローガン

計画委員会で「運動会のスローガン」を話し合いました。

この時もタブレットを使って話し合います。それぞれ個人が考えたスローガンを、画面越しにみんなで共有して、どれがいいかを考えます。ICTを使うと、誰がどんなスローガンを考えたのかが一目で分かるので、話し合いが効率的にできます。

みんなで話し合った結果、スローガンは、「ねばり強く！ 不土野っ子！」に決まりました。

運動会は、練習も本番も粘り強く頑張ります。



ひえつき節を学びました

7月8日は、黒木忠様に伝承活動の指導を受けました。

ひえつき節の由来や、その他の椎葉の民謡についての説明も受けました。特に「ひえつき」の意味は大変勉強になったようです。



声もしっかり出てきました。



師匠から指導していただきました

不土野小学校は、プロの落語家である春風亭柳之助師匠に指導をしていただいております。

7月12日は、一緒に来られた若手の春風亭弁橋さんにも指導をしていただきました。

（弁橋さんも、昔は「ちびっこ落語大会」に出場していたそうです）

師匠の指導で特に強調されたのは、「お辞儀の仕方」「ゆっくりはっきりした声の出し方」

「声のメリハリ」「目線」「姿勢の作り方（肩の力を抜く）」等です。

ちなみに今回は、MRT放送局と宮崎日日新聞の方が取材に来られてました。



師匠にとっては、久しぶりに見る子供達の落語です。その成長ぶりを感心しておられました。

台詞を忘れても落ち着いて続ける「囃し」も大切な態度としてほめておられました。

一方で、所作や言葉の速さ、抑揚などは、それぞれ個別に指導を受けました。

師匠の来校は1年半以上ありませんでした。久しぶりの再開を喜ぶとともに、大変勉強になった1日でした。

師匠来校は、次は10月の予定です。お越しをお待ちしております！

7月

7~8月の不土野小の予定

8月

月	火	水	木	金	土	日
7月19日	20日 結団式	21日 終業式	22日 海の日	23日 スポーツの日 オリンピック開会式	24日	25日 子ども落語宮崎県大会予選
7月26日	27日	28日	29日	30日	31日	8月1日
8月2日	3日 子供のための音楽会(6年)	4日	5日	6日 登校日	7日	8日 山の日 オリンピック閉会式
8月9日	10日 学校閉庁日	11日 学校閉庁日	12日 学校閉庁日	13日 学校閉庁日	14日 夏祭り	15日
8月16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日 PTA奉仕作業 魚しょく体験
8月23日	24日 パラリンピック開始	25日	26日	27日	28日	29日

※ この通信を作成した段階の予定です。感染症対策やその他の理由で、変更になる場合があります。